

平成 28 年 4 月 1 日

各 位

株式会社ファルコバイオシステムズ
IT グループ 医療システムサービスセンター

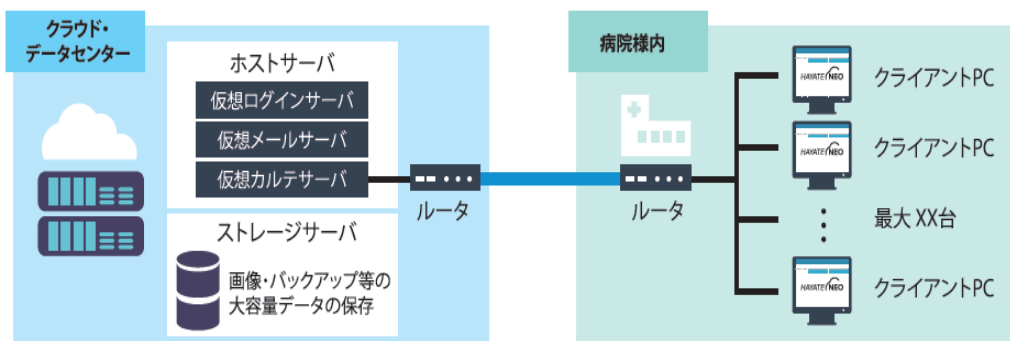
電子カルテクラウドサービス「HAYATE/NEO」リリースについて

このたび平成 28 年 4 月 1 日より、新商品・病院向け電子カルテシステムのクラウドサービス「HAYATE / NEO (ハヤテ ネオ)」の販売を開始します。

昨今、地域連携・地域包括ケアへの参加をはじめとした医療の高度化が求められるなか、中堅規模病院においても電子カルテ導入ニーズが高まっています。しかし従来の電子カルテは莫大なコストやシステム管理者の確保が必要で、そのことが導入を阻害する大きな障壁となっていました。そこで次世代型電子カルテのニーズは、中堅規模病院でも容易に導入可能なクラウド電子カルテになることが予想されます。

当社は長年にわたり医療情報システムの開発・販売・保守・運用を行ってきました。新サービス・HAYATE / NEO は、これまで蓄積してきたノウハウを結集し、「かんたん導入・成長を続ける電子カルテ」をコンセプトに開発しました。クラウド環境で利用できるため災害に強だけでなく、定期的にバージョンアップを行い常に最新機能が利用できる電子カルテです。さらに、サーバー機器の設置が不要なので導入コストを軽減し、専任システム管理者、サーバー室設備投資などの「見えないコスト」も抑えることができます。

■クラウド接続イメージ



◆ 「HAYATE / NEO」の特徴 ～電子カルテは「製品」から「サービス」へ～

(1) かんたん導入・成長する電子カルテ

電子カルテ運用に必要な機能が一体化したオールインワンパッケージのソフトウェアで、ブラウザ（Google Chrome）のみで動作し、かんたんに導入することができます。システムは堅牢なセキュリティ・設備を備えた専用のデータセンターで管理されるため、お客様側で専任システム管理者を配置する必要がありません。電子カルテは定期的なバージョンアップで、常に最新の機能が提供されます。また、電子カルテ導入における課題である「システム投資（初期費用や更新費用等）」を圧縮・低減します。

(2) かんたん検索・整理

HAYATE / NEO はカルテ情報に「タグ（札）」を付け、かんたんに整理することができます。利用者に応じた自由な情報管理を実現します。また、カルテサマリーを一覧表示する「タイムライン機能」や、カルテ記載時期をバーグラフ化した「カルテナビ機能」により、視覚的な観点からも容易に必要な情報を発見・検索することができます。

[HAYATE / NEO 診療録画面]



- ◆ サービス名 : 電子カルテクラウドサービス「HAYATE / NEO」
- ◆ 販売対象施設 : 病床数 20 床～200 床程度規模の病院
- ◆ 発売時期 : 平成 28 年 4 月 1 日

本サービス内容に関するお問い合わせ先：

IT グループ 医療システムサービスセンター
電話 (072) 844-2240

以上